

1 義務教育等

施策の基本的考え方

- 質の高い幼児教育を推進するため、教職員の資質・能力の向上に努めるとともに、保護者負担の軽減を図ります。
- 児童・生徒に確かな学力を身に付けさせるため、基礎的基本的な学習内容の定着、学力の向上、教職員の指導力の向上などを図ります。
- 新しい時代を担う子どもたちが、豊かな感性とたくましい行動力を持ち、互いの良さを認め合いながら、進んで自己の課題に取り組むことのできる、心身ともに健康な児童・生徒の育成を図るため、甲府の子どもの教育の推進、生きる力の育成、生徒指導の充実、体験的学習の推進、国際理解教育の推進などに取り組みます。
- 児童・生徒の心身の健全な発育のため、健康安全教育の充実と保健管理の徹底、環境衛生の維持・改善及び学校給食の充実等を図ります。
- 児童・生徒の登下校時のみならず、安全で安心な学校生活を送れるよう、家庭・地域・関係機関との連携を密にし、防犯・防災に努めます。
- 児童・生徒が心身共に健全で安心した学校生活を送れるよう、教育施設の耐震化の整備、環境に配慮した施設の整備、学校体育施設の整備、学校給食施設の整備など教育施設の充実に努めます。
- 小・中学校のコンピュータ関連機器の整備に努めるとともに、新学習指導要領*に基づく教材の整備・充実に努めます。
- 適正な学校規模を確保し、児童が、等しく学ぶことができる教育環境の整備・充実に努めます。

施策・事業の体系

区分	施策	事業
義務教育等 01	01 幼児教育の充実	01 幼稚園就園奨励事業
		02 幼児教育振興事業
	02 教育内容の充実（確かな学力）	01 小学校英語活動推進事業
		02 外国人講師による英語指導事業（中）
		03 きめ細かな教育推進事業
		04 教材・情報環境整備事業（小） ^{（再掲）}
		05 教材・情報環境整備事業（中） ^{（再掲）}
	03 教育内容の充実（豊かな心）	01 新しい時代を担う人づくり基金事業
	04 教育内容の充実（健やかな体）	01 学校給食事業（小）
		02 学校給食事業（中）
	05 安全な教育環境の整備	01 学校防犯対策事業
	06 学校施設等の整備	01 小学校校舎整備拡充事業
		02 中学校校舎整備拡充事業
		03 小学校屋内運動場整備拡充事業
		04 中学校屋内運動場整備拡充事業
		05 小学校プール建設事業
		06 小学校給食室整備拡充事業
	07 教材及び教育環境の整備・充実	01 教材・情報環境整備事業（小）
		02 教材・情報環境整備事業（中）
	08 小学校の適正規模化の推進	01 小学校適正規模化推進事業
		02 きめ細かな教育推進事業 ^{（再掲）}

01 幼児教育の充実

■幼稚園就園奨励事業 【事業No.02010101】	担当部課係名	福祉部	児童保育課	ダイヤル	237-5669
			保育係		

事業概要

- 保護者の家庭の所得と園児数に応じて保育料を減免している幼稚園に助成し、保護者の経済的負担を軽減することにより、子育て支援事業の推進と幼児教育の振興を図る。

現況と課題

- 減免額は保護者の所得により決定されるが、園児を取り巻く家族の生活実態が多様化しており、国の基準改定等に伴う基準の細分化による影響で提出書類だけでは確認が困難な世帯が増加しているため、所得状況の確認作業が煩雑化している。

今後の事業展開

- 県内の他市でも少子化を反映して制度の充実がみられる中、本市においても国の定めた補助限度額を基に本市の基準を設定し算定している。県内他市と比較しても充実しており、市民の期待感も高いことから、今後も広報誌等により制度のPRに努め予算の範囲内で単価設定を行い継続推進していく。

成果指標	実績値		見込み値			目標値 (H22~24)
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
園児1人当たりの助成率 (%)	30	30	30	30	30	30
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H22~24)
	平成21年度		平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	110,906		112,548	112,548	134,493	

■幼児教育振興事業 【事業No.02010102】	担当部課係名	福祉部	児童保育課	ダイヤル	237-5669
			保育係		

事業概要

- 各私立幼稚園が実施する教職員研修、預かり保育事業*及び地域活動事業に対して助成を行う。また、私立幼稚園協会の教職員研修についても一部助成を行うことにより、幼児教育の振興と子育て支援の推進を図る。

現況と課題

- 教職員研修事業については、全ての私立幼稚園で実施しているが、預かり保育事業及び地域活動事業については、一部実施していない幼稚園がある。

今後の事業展開

- 幼稚園がもつ子育て支援機能を活用することにより、地域の子育て環境の整備を図ることを目的としているため、預かり保育事業及び地域活動事業に全ての私立幼稚園が取り込むよう要請していく。

成果指標	実績値		見込み値			目標値 (H22~24)
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
① 教職員研修事業実施率						
② 預かり保育事業実施率	① 100	① 100	① 100	① 100	① 100	① 100
③ 地域活動事業実施率 (%)	② 92 ③ 77	② 100 ③ 100				
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H22~24)
	平成21年度		平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	9,420		9,293	9,293	9,293	

*のついた用語は用語解説をご参照ください。

02 教育内容の充実（確かな学力）

■小学校英語活動推進事業 【事業No.02010201】	担当部課係名	教育部	学校教育課	ダイヤル	223-7321
			学務係		

事業概要

●小学校 5,6 年生で実施される外国語活動のねらいである「外国語活動を通じて、言語や文化について体験的に理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、その音声や基本的な表現に慣れ親しませながら、中・高等学校等における外国語科の学習につながるコミュニケーション能力の素地を養う」ために、ネイティブスピーカーの活用を図る。また、1 年生から 4 年生においても、児童が外国語に触れたり外国の生活や文化に慣れ親しむ活動などを行ったりする中で、異なる文化に関心を持たせ国際理解教育の充実を図る。

現況と課題

●新しく告示された学習指導要領の移行期に入る平成 21 年度より市内の小中学校において年間 12 時間程度実施される小中学校外国語活動に対応するために、外国人英語講師を 3 名体制とした。平成 23 年度からの年間 35 時間実施の義務化に対応するために、外国人英語講師を 4 名体制にする必要がある。4 名体制にすることにより、5・6 年生の各学級に年間の実施時間の半分程度、1 年生から 4 年生にも年間に数回ネイティブスピーカーを配置することが可能となる。

今後の事業展開

●実施計画の確実な推進の中で、外国語を通じて、言語や文化について体験的な理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しませながら、コミュニケーションの素地を養う。さらに小中学校における国際理解教育の充実を図る。また、平成 23 年度からの年間 35 時間実施の義務化に対応するために、外国人英語指導講師を 4 名体制にする必要があるため、財政面も含め環境を整備していく。

成果指標	実績値	見込み値	目標値			目標値合計 (H22～24)
			平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	
英語指導を受ける市立小学生 (人)	9,661	9,455	9,378	9,313	9,229	27,920
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H22～24)
	平成 21 年度		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	
	13,751		15,707	20,943	20,943	57,593

■外国人講師による英語指導事業（中学校） 【事業No.02010202】	担当部課係名	教育部	学校教育課	ダイヤル	223-7321
			学務係		

事業概要

●生きた英語教育の充実を図り、国際感覚を身につけた生徒の育成を図るため、実践的な英語指導を行う。

現況と課題

●「聞く」「話す」を中心とした実践的な指導や「基礎」「基本」の着実な定着、発展的な学習への取り組みの充実を図るうえから、外国人英語講師の採用数の増も今後検討していく必要がある。

今後の事業展開

●実施計画の確実な推進の中で、生徒の確実な基礎・基本の習得と発展的な学習の推進を図る。中学校より、本格的な英語教育が開始されるため、英語の指導法がより重要となる。姉妹都市ドメイン市で子供に指導していた経験のある教師が指導することによって、より子供たちに体系的に英語を学ばせることができるため、今後も継続して姉妹都市ドメイン市からの現役教師の招聘としていく。

成果指標	実績値	見込み値	目標値			目標値合計 (H22～24)
			平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	
英語指導を受ける市立中学生 (人)	4,564	4,612	4,575	4,474	4,408	13,457
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H22～24)
	平成 21 年度		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	
	29,149		34,446	34,446	34,446	103,338

■きめ細かな教育推進事業 【事業No.02010203】	担当部課係名	教育部	学校教育課	ダイヤル	223-7321
			教職員係		

事業概要

- 甲府市立学校においては、少子化や地域性から児童数の減少により、複式学級編制を余儀なくされた小学校、南部地域における小学校の大規模化、外国籍児童が多く日本語や学習内容の理解が困難な教育環境にある学校などに、児童に対して、きめ細かな指導や適切な教育的配慮の必要性から、臨時的教職員を配置し教育の安定化を図る中で、特色ある学校づくりに努める。

現況と課題

- 千代田小学校の複式学級編制解消と大國・大里・山城小学校の南部3校の大規模校及び外国籍児童が多く日本語や学習内容の理解が困難な教育環境にある新田小学校については、継続的に臨時的教職員の配置が必要である。また、以外の小中学校においても子どもたちの授業充実や学習基盤、生活基盤の指導などにおいて、きめ細かな学習指導を効果的に推進するために特別な人的配置が必要な状況のある学校に臨時的任用する教職員の配置が必要である。

今後の事業展開

- 複式学級となる小規模校及び児童数が600名を超える大規模校において、学校教育の充実を図るため、臨時的に任用する教職員を配置しきめ細かな教育の推進を図る。

成果指標	実績値	見込み値	目標値			目標値合計 (H22～24)
			平成20年度	平成21年度	平成22年度	
—						
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H22～24)
	平成21年度		平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	16,176		16,295	16,295	16,295	

■教材・情報環境整備事業（小学校） 【事業No.02010204←No.02010701】再掲	担当部課係名	教育部	学事課	ダイヤル	223-7322
			学事係		

■教材・情報環境整備事業（中学校） 【事業No.02010205←No.02010702】再掲	担当部課係名	教育部	学事課	ダイヤル	223-7322
			学事係		

03 教育内容の充実（豊かな心）

■新しい時代を担う人づくり基金事業 【事業No.02010301】	担当部課係名	教育部	学校教育課	ダイヤル	223-7321
			学務係		

事業概要

- たくましい身体と思いやりの心を育み、創造性ゆたかな人づくりに資するための事業を推進を図る。

現況と課題

- 海外研修派遣は、姉妹都市デモン市と友好都市成都市へ派遣している。成都市との交流は5年サイクルにおいて、相互交流を行う協定が交わされている。平成18年度に成都市へ学生が訪問したため、平成19年度は成都市の学生使節団が来日した。海外研修派遣は国際情勢の変化により、行き先が変わったり、中止になるなど、派遣の是非が問われる。

今後の事業展開

- 新しい時代を担う人づくり基金の主旨に従い事業の推進を図る。

成果指標	実績値	見込み値	目標値			目標値合計 (H22～24)
			平成20年度	平成21年度	平成22年度	
① 海外研修派遣中学生数						
② 海外研修派遣甲府商業高校生数						
③ なでしこ(撫子)賞受賞小中学生数及び甲府商業高校生数 (人)	① 20	① 20	① 20	① 20	① 20	① 60
	② 2	② 2	② 2	② 2	② 2	② 6
	③ 209	③ 200	③ 200	③ 200	③ 200	③ 600
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H22～24)
	平成21年度		平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	6,885		6,864	7,964	7,964	22,792

04 教育内容の充実（健やかな体）

■学校給食事業（小学校） 【事業No.02010401】	担当部課係名	教育部	学事課	ダイヤル	223-7322
			保健給食係		

事業概要

- 児童に提供する給食内容を充実し、安全な食材の確保とともに、教育活動の一環として、子どもたちの食生活・食教育に対する指導を行い、正しい食事マナー、健康的な食習慣・食生活を身につけさせる。

現況と課題

- 平成17年2月の小学校給食調理業務の運営方針に基づき、その後の状況変化を踏まえ、平成22年の大里小学校を初年度とした年次的な民間委託を実施することを決定した。今後、より効率的な運営を行う中で、安全衛生面等に配慮した学校給食の一層の充実が課題となっている。また、給食施設の老朽化、正規職員の定年退職による調理員の確保、衛生管理に対する指導の徹底などの課題とともに、地場農産物の給食への活用には、品質規格の均一性、必要量の確保等の課題があり、さらに限られた給食費の範囲での給食実施が責務である中で、一層経済的な面からの安全で安心かつ充実した給食運営の継続が課題となっている。

今後の事業展開

- 給食調理業務の民間委託の実施にあたり、食の安全等の観点から、食材の選定・購入、献立作成については、従来どおり市教委が行うこととし、さらに、受託業者、学校関係者、PTA、市教委などで構成する会議を設け、定期的に学校給食を向上させるための協議を行う。また、安全性を確保できる委託方法や調理員の配置状況を踏まえた効率的な学校給食の運営方法を継続して検討し、委託化計画の目標年次に向け、円滑に委託化を進める。

成果指標	実績値		見込み値		目標値		目標値 (H22~24)
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成24年度	
県内農産物を使用した品目割合(%)	28.3	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)				計画額合計 (H22~24)
	平成21年度		平成22年度	平成23年度	平成24年度		
	233,945		243,430	377,600	517,318		1,138,348

■学校給食事業（中学校） 【事業No.02010402】	担当部課係名	教育部	学事課	ダイヤル	223-7322
			保健給食係		

事業概要

- 生徒に提供する給食内容を充実し、安全な食材の確保とともに、教育活動の一環として、子どもたちの食生活・食教育に対する指導を行い、正しい食事マナー、健康的な食習慣・食生活を身につけさせる。

現況と課題

- 平成10年度に中学校の完全給食を実施することとした背景等を踏まえ、現在の委託を継続する中で、平成22年度から順次、弁当方式から食缶方式に切り替えることとした。食缶方式に切替えることにより、温かい給食を食べることができ、さらに汁物も食べることができる。生徒の食に対する嗜好の多様化などにより、食べ残しが課題としてあげられているが、栄養バランスに配慮しつつも、一層、生徒が食べやすい献立による給食の提供に努める。また、調理業者への衛生管理指導の徹底を図り、安全で安心な給食を提供する必要がある。

今後の事業展開

- 平成22年度は、甲府市立となる笛南中学校を含め、東中学校、南西中学校、城南中学校の4校を試行的に、また、平成23年度は、残りの市立中学校7校を食缶方式に切り替えていく予定であり、平成22年度に実施する4校での食缶給食の課題等も検証する中で、平成23年度からの全中学校実施に向け、万全な準備を進め、生徒により喜ばれる給食の提供に努める。また、学校教育の一環としての学校給食の意義を踏まえ、産地表示や産地地消の推進をはじめとする学校給食の充実を図る。

成果指標	実績値		見込み値		目標値		目標値 (H22~24)
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成24年度	
県内農産物を使用した品目割合(%)	44.6	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	45.0
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)				計画額合計 (H22~24)
	平成21年度		平成22年度	平成23年度	平成24年度		
	172,974		231,925	176,473	174,082		582,480

*のついた用語は用語解説をご参照ください。

05 安全な教育環境の整備

■学校防犯対策事業 【事業No.02010501】	担当部課係名 教育部	学事課・学校教育課	ダイヤル 223-7322
		学事係・学務係	

事業概要

●全国的に学校の教育現場において、悲惨な事件等が起きる現状の中で、事件の未然の防止、及び緊急避難対策等の強化を図る。

現況と課題

●学校や通学路における事件・事故が大きな問題となっている近年の状況を踏まえ、子どもたちが安心して教育を受けられるよう、マメルメールへの登録を促すとともに、人的（学校安全ボランティア等の協力）な巡視等の強化が必要。また、スクールガード（学校安全ボランティア）等との連携を図り、地域力を生かし、地域のボランティアを活用するなど地域社会全体で学校安全に取り組む体制を整備し、安全で安心な学校を確立するため、効率・効果的な組織体制の整備を要する。

今後の事業展開

●学校施設内への不審者侵入等に対する効果的な防備手法を検討するとともに、マメルメールや防犯ブザーの有効活用に向けた周知を図る。また、行政、学校と地域社会が一体となって子どもたちの安全な教育環境を守る取り組みを引き続き推進する。

成果指標	実績値	見込み値	目標値			目標値 (H22～24)
全小生に対する防犯ブザーの配布割合(%)	平成20年度 100	平成21年度 100	平成22年度 100	平成23年度 100	平成24年度 100	100
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H22～24)
	平成21年度		平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	7,475		5,295	1,694	1,721	

06 学校施設等の整備

■小学校校舎整備拡充事業 【事業No.02010601】	担当部課係名 都市建設部	建築営繕課	ダイヤル 237-5862
		建築係	

事業概要

●学校施設は、地震発生時に児童生徒等の安全を確保するとともに、地域住民の応急避難場所としての役割も果たすことから、その耐震性能の向上を積極的に図るとともに、併せて教育環境の整備と充実を目指していく。

現況と課題

- 改築校における仮設校舎での学習環境の低下
- 仮設校舎による屋外運動場の利用制限

今後の事業展開

●小学校校舎の耐震補強及び建替えについては、児童生徒の安全確保と教育環境の向上及び地域住民の応急避難場所としての役割を目指し、可能な限り早急で確実な整備に取り組む。

成果指標	実績値	見込み値	目標値			目標値 (H22～24)
校舎の建替え率(%) (耐震補強工事を含む)	平成20年度 75	平成21年度 80	平成22年度 92	平成23年度 100	平成24年度 —	100
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H22～24)
	平成21年度		平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	1,045,137		1,656,407	2,400,891	—	

■中学校校舎整備拡充事業 【事業No.02020602】	担当部課係名 都市建設部	都市建設部	建築営繕課	ダイヤル 237-5862
			建築係	

事業概要

- 学校施設は、地震発生時に児童生徒等の安全を確保するとともに、地域住民の応急避難場所としての役割も果たすことから、その耐震性能の向上を積極的に図るとともに、併せて教育環境の整備と充実を目指していく。

現況と課題

- 改築校における仮設校舎での学習環境の低下
- 仮設校舎による屋外運動場の利用制限

今後の事業展開

- 中学校校舎の耐震補強及び建替えについては、児童生徒の安全確保と教育環境の向上及び地域住民の応急避難場所としての役割を目指し、可能な限り早急で確実な整備に取り組む。

成果指標	実績値	見込み値	目標値			目標値 (H22~24)
			平成20年度	平成21年度	平成22年度	
校舎の建替え率(%) (耐震補強工事を含む)	80	80	90	100	—	100
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H22~24)
	平成21年度		平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	0		428,148	604,211	—	

■小学校屋内運動場整備拡充事業 【事業No.02010603】	担当部課係名 都市建設部	都市建設部	建築営繕課	ダイヤル 237-5862
			建築係	

事業概要

- 屋内運動場は、地震発生時に児童生徒等の安全を確保するとともに、地域住民の応急避難場所としての役割も果たすことから、その耐震性能の向上を積極的に図るとともに、併せて教育環境の整備と充実を目指していく。

現況と課題

- 教育活動及び社会開放における、工事期間中の代替施設の確保

今後の事業展開

- 小学校屋内運動場の耐震補強及び建替えについては、児童生徒の安全確保と教育環境の向上及び地域住民の応急避難場所としての役割を目指し、可能な限り早急で確実な整備に取り組む。

成果指標	実績値	見込み値	目標値			目標値 (H22~24)
			平成20年度	平成21年度	平成22年度	
屋内運動場の建替え率(%) (耐震補強工事を含む)	29	53	82	100	—	100
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H22~24)
	平成21年度		平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	0		1,309,470	485,512	—	

■中学校屋内運動場整備拡充事業 【事業No.02010604】	担当部課係名 都市建設部	建築営繕課	ダイヤル 237-5862
		建築係	

事業概要

- 屋内運動場は、地震発生時に児童生徒等の安全を確保するとともに、地域住民の応急避難場所としての役割も果たすことから、その耐震性能の向上を積極的に図るとともに、併せて教育環境の整備と充実を目指していく。

現況と課題

- 教育活動及び社会開放における、工事期間中の代替施設の確保

今後の事業展開

- 中学校屋内運動場の耐震補強及び建替えについては、児童生徒の安全確保と教育環境の向上及び地域住民の応急避難場所としての役割を目指し、可能な限り早急で確実な整備に取り組む。

成果指標	実績値	見込み値	目標値			目標値 (H22～24)
			平成20年度	平成21年度	平成22年度	
屋内運動場の建替え率(%) (耐震補強工事を含む)	50	50	50	100	—	100
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H22～24)
	平成21年度		平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	0		20,294	624,628	—	

■小学校プール建設事業 【事業No.02010605】	担当部課係名 都市建設部	建築営繕課	ダイヤル 237-5862
		建築係	

事業概要

- 学校施設耐震化整備計画に基づく北新小学校の校舎・屋内運動場の建替えと、北新3団地の建替え事業との整合を図った配置計画による学校敷地の変更により建替えるものである。

現況と課題

- 現況屋外運動場への建替えに伴う屋外運動場の利用制限

今後の事業展開

- 校舎耐震化の最終年度において建替えを行う。

成果指標	実績値	見込み値	目標値			目標値 (H22～24)
			平成20年度	平成21年度	平成22年度	
建替え率(%)	—	—	0	100	—	100
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H22～24)
	平成21年度		平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	—		3,249	99,520	—	

■小学校給食室整備事業 【事業No.02010606】	担当部課係名	都市建設部	建築営繕課	ダイヤル	237-5862
			建築係		

事業概要

- 今以上に安全で安心な給食を児童に提供するため、小学校給食室を給食調理業務委託に合わせ、衛生・作業環境に配慮した施設整備を行う。

現況と課題

- 大里小学校を除く給食室は、現在、ウェットシステムの給食室によるドライ運用を行っているが、より安全で安心な給食を提供するためには、ドライシステム化への施設整備が求められている。

今後の事業展開

- 小学校給食室をドライ方式(ドライ運用)に年次的に整備し、可能な限り、給食調理業務委託に合わせた整備を行う。

成果指標	実績値	見込み値	目標値			目標値 (H22~24)
			平成20年度	平成21年度	平成22年度	
給食室整備達成率 (%)	—	—	0	15	40	40
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H22~24)
	平成21年度		平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	—		25,988	312,197	614,400	

07 教材及び教育環境の整備・充実

■教材・情報環境整備事業（小学校） 【事業No.02010701】	担当部課係名	教育部	学事課	ダイヤル	223-7322
			学事係		

事業概要

- 新学習指導要領に基づき、授業に必要な教材・教具の整備、充実を図るとともに、コンピュータ機器及び教育用コンテンツの活用等による情報教育環境を整備する。

現況と課題

- 各学校の大型・特殊教材教具（実験用机・調理用机・グランドピアノ等）は老朽化しており、通常の整備費のなかでの更新が困難な状況にあるため、年次的整備のための予算確保が求められる。

今後の事業展開

- 「甲府市標準教材」に基づき、特色ある教育を実践するための教材教具の整備を計画的に行う。
情報セキュリティ対策の充実を図る中で、平成23年度には小学校2校のコンピュータ教室の入れ替えを行う。

成果指標	実績値	見込み値	目標値			目標値 (H22～24)
			平成20年度	平成21年度	平成22年度	
コンピュータ1台を使用できる児童の割合(各教室別) (%)	7	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H22～24)
	平成21年度		平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	88,017		90,278	93,977	96,577	

■教材・情報環境整備事業（中学校） 【事業No.02010702】	担当部課係名	教育部	学事課	ダイヤル	223-7322
			学事係		

事業概要

- 新学習指導要領に基づき、授業に必要な教材・教具の整備、充実を図るとともに、コンピュータ機器及び教育用コンテンツの活用等による情報教育環境を整備する。

現況と課題

- 各学校の大型・特殊教材教具（実験用机・調理用机・グランドピアノ等）は老朽化しており、通常の整備費のなかでの更新が困難な状況にあるため、年次的整備のための予算確保が求められる。

今後の事業展開

- 「甲府市標準教材」に基づき、特色ある教育を実践するための教材教具の整備を計画的に行う。
情報セキュリティ対策の充実を図る中で、平成23年度には中学校6校6教室のコンピュータ教室の入れ替えを行う。

成果指標	実績値	見込み値	目標値			目標値 (H22～24)
			平成20年度	平成21年度	平成22年度	
コンピュータ1台を使用できる生徒の割合(各教室別) (%)	7	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H22～24)
	平成21年度		平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	40,429		45,988	45,982	47,082	

08 小学校の適正規模化の推進

■小学校適正規模化推進事業 【事業No.02010801】	担当部課係名	教育部	学校規模適正担当	ダイヤル	223-7320
			学校規模適正係		

事業概要

- 適正な学校規模を確保し、学校間格差の解消を図り、甲府の子ども達すべてが、等しく学ぶことのできる教育環境の整備充実を図る。

現況と課題

- 総論では概ね市民の理解が得られているものの、各論レベルになると地域間における温度差や未だ慎重論が見受けられる。事業推進に当たっては、地区住民の理解と協力が不可欠であり、適正規模化にかかる機運の醸成が必要。富士川小・琢美小の枠組みについては、琢美小の地へ新設校を設置することに万全の体制で準備にあたる必要がある。

今後の事業展開

- 国における少人数学級の推進、全国的な学区の自由化傾向、さらには都市計画における用途区域の見直し(市街化調整区域 → 市街化区域)による今後の宅地開発等、時代の移り変わりとともに子ども達を取り巻く環境に変化が見受けられる。今後は、時代の変化を見通す中で、状況の把握につとめ、全市的な適正規模・適正配置の新たな方針策定の準備を行う。

成果指標	実績値	見込み値	目標値			目標値 (H22～24)
			平成20年度	平成21年度	平成22年度	
計画策定(校)		7	2	—	—	2
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H22～24)
	平成21年度		平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	207		2,962	202	202	

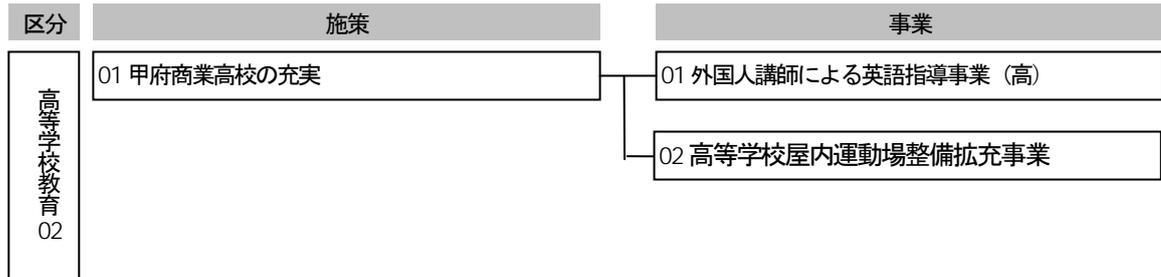
■きめ細かな教育推進事業 【事業No.02010802←No.02010203】再掲	担当部課係名	教育部	学校教育課	ダイヤル	223-7321
			教職員係		

2 高等学校教育

施策の基本的考え方

- 甲府商業高校の特色である情報処理に関する研究・教育並びに施設整備の充実を図り、各種資格取得のできる学習の展開を図るとともに、教職員資質の向上にも努めます。

施策・事業の体系



01 甲府商業高校の充実

外国人講師による英語指導事業（高等学校） 【事業No.02020101】	担当部課係名	教育部	学校教育課	ダイヤル	223-7321
			学務係		

事業概要

- 生きた英語教育の充実を図り、国際感覚を身につけた人材の育成を図るため、実践的な英語指導を行う。

現況と課題

- 「聞く」「話す」を中心とした実践的な指導や「基礎」「基本」の着実な定着、発展的な学習への取り組みの充実を図るうえから、より、積極的な外国人英語講師の活用が必要である。

今後の事業展開

- 実施計画の確実な推進の中で、生徒の確実な基礎・基本の習得と発展的な学習の推進を図る。

成果指標	実績値	見込み値	目標値			目標値合計 (H22~24)
			平成20年度	平成21年度	平成22年度	
英語指導を受ける 市立甲府商業高校生 (人)	827	833	840	840	840	2,520
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H22~24)
	平成21年度		平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	5,182		5,199	5,199	5,199	

高等学校屋内運動場整備拡充事業 【事業No.02020102】	担当部課係名	都市建設部	建築営繕課	ダイヤル	237-5862
			建築係		

事業概要

- 屋内運動場は、地震発生時に生徒等の安全を確保するとともに、地域住民の応急避難場所としての役割も果たすことから、その耐震性能の向上を積極的に図るとともに、併せて教育環境の整備と充実を目指していく。

現況と課題

- 教育活動及び社会開放における、工事期間中の代替施設の確保

今後の事業展開

- 高等学校屋内運動場の耐震補強及び建替えについては、生徒の安全確保と教育環境の向上及び地域住民の応急避難場所としての役割を目指し、可能な限り早急で確実な整備に取り組む。

成果指標	実績値	見込み値	目標値			目標値 (H22~24)
			平成20年度	平成21年度	平成22年度	
屋内運動場の耐震化率(%) (耐震補強工事を含む)	—	—	0	100	—	100
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H22~24)
	平成21年度		平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	—		15,843	620,863	—	

3 大学教育等

施策の基本的考え方

- 全国でも数少ない、公立の商業実務系専門学校である本校の特色を生かせるよう、学科の充実、開放講座の推進、学校間連携教育の推進、国際交流の推進など学校改革に取り組みます。
- 市内高等教育機関の学部・学科の充実等の要請を行うとともに、就学の支援に努めます。

施策・事業の体系

区分	施策	事業
大学教育 03	01 甲府商科専門学校の充実	
	02 教育内容の充実と就学支援	01 入学準備金融資事業

02 教育内容の充実と就学支援

■入学準備金融資事業 【事業No.02030201】	担当部課係名	教育部	学事課	ダイヤル	223-7322
			学事係		

事業概要

- 教育の振興に資することを目的として、大学・大学院及び専修学校の専門課程並びに高等学校等に入学する者の保護者で、入学準備金の調達に困難な者に対して、必要な資金を融資し、もって教育の振興に資することを目的とする。

現況と課題

- 現在の社会情勢（格差の拡大や母子世帯の増加等）を反映し、市民ニーズとしては、依然と高いものがあるが、金融機関が直接融資することから、金融機関の信用調査のハードルが高く、申し込み件数に応じた融資件数の増加が期待するほどない。（H20実績申し込み件数 38 件・融資実行件数 20 件）
また、返済の据置期間の延長も金融機関の了承が得られない。

今後の事業展開

- 所得格差が拡大する社会状況の中、本制度の融資申し込み者数は、融資利率の見直し（引下げ）を行ったことで、増加傾向にある。こうしたことから、事業継続の必要性はあると考えるが、経済的困窮者への融資制度として目的達成度をさらに高めるため、事業内容等の検証を行い、本市の類似事業との統合を含め、より利用しやすい制度となるよう再検討する中で、事業を推進する。

成果指標	実績値	見込み値	目標値			目標値合計 (H22～24)
			平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	
融資件数 (件)	20	15	15	15	15	45
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H22～24)
	平成 21 年度		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	
	32,012		38,436	48,468	55,963	

4 生涯学習

施策の基本的考え方

- 生涯学習*社会の実現を図るため、「生涯学習都市宣言」の精神を基調にしながら生涯学習のまちづくりに向けた施策の充実に努めます。
- 少子・高齢化社会、地球環境問題等の現代的課題を視野に置きつつ、公民館主催講座の開催、指導者の育成・活用、各種学習団体の育成などの公民館事業の充実に努めます。
- 生涯学習の拠点として、蔵書資料の充実を図りながら、良質な市民サービスの提供に努めます。

施策・事業の体系

区分	施策	事業
生涯学習 04	01 生涯学習の推進	01 生涯学習振興事業 02 公民館活動事業
	02 生涯学習体制の充実	
	03 図書館の充実	01 蔵書整備事業

01 生涯学習の推進

■生涯学習振興事業 【事業No.02040101】	担当部課係名	教育部	生涯学習課	ダイヤル	223-7323
			生涯学習係		

事業概要

- 生涯学習のまちづくりに向けて、生涯学習にかかる啓発事業の開催、出前講座“ひびき塾”による学習活動の支援、ホームページなどを活用した学習情報の提供等を行っている。

現況と課題

- 市民の生涯学習活動を支援するための各種の事業を実施している。こうした中、有効かつ、タイムリーな情報の発信と啓発事業の開催が求められている。

今後の事業展開

- 市民のニーズまた、行政の役割を踏まえつつ、生涯学習のまちづくりにかかる取り組みを継続して実施していく。

成果指標	実績値	見込み値	目標値			目標値合計 (H22~24)
			平成20年度	平成21年度	平成22年度	
生涯学習フェスティバル延べ参加者数(人)	21,674	12,000	12,000	12,000	12,000	36,000
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H22~24)
	平成21年度		平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	4,021		2,746	2,746	2,746	

■公民館活動事業 【事業No.02040102】	担当部課係名	教育部	生涯学習課	ダイヤル	223-7323
			生涯学習係		

事業概要

- 市民の教養の向上及び健康、社会福祉に寄与することを目的に、少子高齢化社会の進展、環境問題等の現代的課題に焦点を当てた、また、地域の特色を活かした、更には、市民の学習ニーズを踏まえた、学習の機会(ソフト)や学習活動を支援する学習の場(ハード)を提供することを目指している。

現況と課題

- 市民からは、様々な学習機会の提供と学習内容の充実が期待されている。こうした中、公民館には、開催趣旨、地域性、各館の連携などに配慮しつつ、実生活に即した教育や学術・文化に関する事業、あるいは、現代的な課題を取り扱う事業を企画・立案、実施していくことが益々求められてきている。また、一部の公民館は、開館以来年数が経過し、老朽化が見受けられるため、市民が生涯学習を実践するのにふさわしい施設として計画的な整備が求められている。

今後の事業展開

- これまで、公民館は、市民の学習活動の基幹的な施設として親しまれてきた。今後も、引き続き市民に身近な学習機関、生涯学習施設として、その使命と役割を果たしていく。

成果指標	実績値	見込み値	目標値			目標値合計 (H22~24)
			平成20年度	平成21年度	平成22年度	
主催事業参加者数 (人)	21,898	12,000	12,000	12,000	12,000	36,000
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H22~24)
	平成21年度		平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	114,884		114,338	123,934	123,934	

03 図書館の充実

■蔵書整備事業 【事業No.02040301】	担当部課係名	教育部	図書館 管理係	(外線)	235- 1427

事業概要

- 一般公衆の利用に供し、その文化・教養・調査研究・趣味・娯楽等に資する資料を収集、整理、保存する。ニーズが高く、資料価値のある資料の収集保存を行い、利用者の拡充と利用頻度を高めることを目指している。

現況と課題

- 利用者のニーズに応えたものや資料的価値の高いものの収集、また館としての独自性や特色を打出すための資料収集が課題である。

今後の事業展開

- 一般公衆の利用に供し、その文化・教養・調査研究・趣味・娯楽等に資する資料の収集のための資料費を、類似都市の公立図書館資料費や日本図書館協会が策定した資料費基準などに基づき、拡大する。

成果指標	実績値		見込み値			目標値			目標値合計 (H22~24)
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
資料貸出数 (点)	649,651	650,000	650,500	651,000	651,500				1,953,000
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)						計画額合計 (H22~24)
	平成21年度		平成22年度	平成23年度	平成24年度				
	22,000		22,000	22,000	22,000				
									66,000

5 スポーツ・レクリエーション

施策の基本的考え方

- だれもがいつでも身近にスポーツに親しみ、市民一人ひとりが生涯にわたって健康で活力に満ちた社会の実現を目指すため、指導者の育成・確保に努めながらニュースポーツ*の普及等の機会や情報の提供にも努めます。
- 市民スポーツの活動拠点として良好な環境を提供するため、各施設の機能整備に努めます。また、身近な運動施設として学校体育施設についても積極的に社会開放し、施設の効率的な活用を図ります。

施策・事業の体系

区分	施策	事業
スポーツ・レクリエーション 05	01 生涯スポーツの推進	01 学校開放管理事業
	02 施設の整備	01 各種スポーツ施設管理事業

01 生涯スポーツの推進

■学校開放管理事業 【事業No.02050101】	担当部課係名	教育部	スポーツ振興課	ダイヤル	223-7325
			スポーツ振興係		

事業概要

- 一般市民が身近に利用できるスポーツ活動の拠点として、市立の学校体育施設を学校教育に支障のない限り開放し、市民の健康増進とスポーツの定着化を図る。

現況と課題

- 各開放校における、社会体育施設の老朽化に伴う整備・改修等への対応。

今後の事業展開

- 地域住民がスポーツ活動を行うにあたり、身近な施設として学校体育施設の果たす役割は大きく、施設の改修計画に基づき年次の整備を行う。

成果指標	実績値	見込み値	目標値			目標値 (H22～24)
			平成20年度	平成21年度	平成22年度	
施設利用件数の増加率(%) <small>(当年延べ利用件数/前年度延べ利用件数)</small>	7.35	7.81	7.81	7.81	7.81	7.81
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H22～24)
	平成21年度		平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	30,912		27,696	54,231	46,803	

02 施設の整備

■各種スポーツ施設管理事業 【事業No.02050201】	担当部課係名	教育部	スポーツ振興課	ダイヤル	223-7325
			スポーツ振興係		

事業概要

- スポーツ施設の整備を行うことにより、スポーツレベルの向上及び健康・体力の維持増進や豊かなコミュニティづくりを図り、市民の間に生涯スポーツを普及する。

現況と課題

- 都市基幹公園(運動公園)としての緑が丘スポーツ公園の整備及び各施設の老朽化への対応。

今後の事業展開

- 高齢化社会及び生活の利便性追及による運動不足の日常化等の中で、スポーツによる健康維持管理増進意識は高まりつつある。これに応えるため、社会体育施設の整備を積極的に進める。

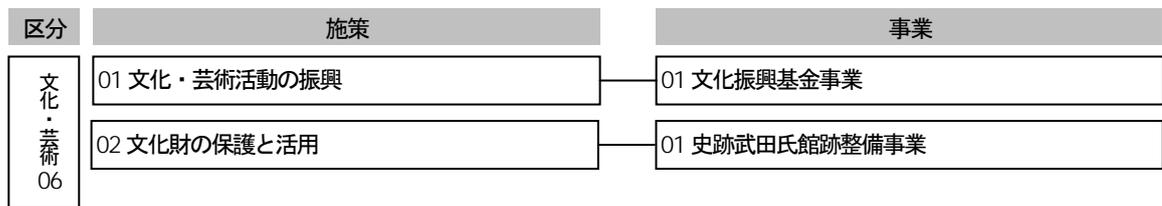
成果指標	実績値	見込み値	目標値			目標値 (H22～24)
			平成20年度	平成21年度	平成22年度	
施設利用件数の増加率(%) <small>(当年延べ利用件数/前年度延べ利用件数)</small>	9.01	15.79	15.79	15.79	15.79	15.79
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H22～24)
	平成21年度		平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	69,236		66,308	88,858	85,303	

6 文化・芸術

施策の基本的考え方

- 文化・芸術活動の振興を図るため、生涯教育推進プロジェクトにより、市民が優れた文化・芸術に接する機会の提供や創作活動の場の拡充に努めます。
- 本市に存在する指定*及び登録文化財*の保護・保存と啓発・普及に努めるとともに、未指定文化財についても調査・研究を行います。また、史跡公園の計画的な整備等を行い、文化財の保存・活用を図ります。

施策・事業の体系



01 文化・芸術活動の振興

■文化振興基金事業 【事業No.02060101】	担当部課係名	教育部	文化振興課	ダイヤル	223-7324
			文化芸術係		

事業概要

●文化・芸術鑑賞の場及び日頃の活動の成果を発表する機会を提供することにより、文化芸術の普及促進と市民の豊かな創造性及び人間性の醸成を図る。

現況と課題

●現下の経済情勢のもと、基金の運用益等が見込めず、長期的展望に立った文化振興事業への取組みを計画的に推進できない状況にある。

今後の事業展開

●市民の文化意識の高揚と豊かな感性の創造を目的に、芸術性の高い事業内容を構築するため、「生涯教育推進プロジェクト」により効率的・効果的な事業展開を行う。

成果指標	実績値	見込み値	目標値			目標値合計 (H22～24)
			平成20年度	平成21年度	平成22年度	
事業数 (件)	4	18	18	18	18	54
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H22～24)
	平成21年度		平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	23,196		21,976	21,610	21,261	

02 文化財の保護と活用

■史跡武田氏館跡整備事業 【事業No.02060201】	担当部課係名	教育部	文化振興課	ダイヤル	223-7324
			文化財係		

事業概要

●戦国大名「武田氏」の館と城下町の遺構を良好な状態で保存するとともに、館跡の自然環境保全及び周辺地域と共生した景観形成を推進し、生きた歴史に触れながら遺跡を含む自然環境の中で学習可能な歴史博物館的機能を有した整備を目指していく。また学校教育や生涯学習の場として、さらには散策、憩いの場として活用可能な史跡公園として整備する。

現況と課題

●整備をするにあたって公有地化を随時進めているが、公有地化においては土地所有者の理解と協力が必要であるため、計画的な買収が困難な状況である。また、館の中心部分は宗教的施設である神社となっているため、史跡整備との調和を図ることが課題である。

今後の事業展開

●県都甲府市の原点である武田氏館跡の整備を実施することは、甲府市は言うに及ばず山梨県を代表する歴史遺産を守り伝えるとともに、歴史教育や観光面等において有効な活用を図るものであり、発掘調査の成果を生かした最も効果的な整備方法や活用方法を検討しながら事業の推進を図っていく。

成果指標	実績値	見込み値	目標値			目標値合計 (H22～24)
			平成20年度	平成21年度	平成22年度	
史跡整備面積 (㎡)	1,650	1,800	2,000	3,000	3,000	8,000
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H22～24)
	平成21年度		平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	117,957		87,294	112,795	105,850	

7 青少年

施策の基本的考え方

- 青少年の健全な育成を図るため、有害環境浄化活動*の推進、総合育成体制の整備、家庭環境の重要性の啓発などに努めます。
- 青少年施設の整備と活用を図りながら、青少年ジュニアリーダー*の育成や子どもクラブ*など少年団体の活動を促進し、自主性の高揚と社会的認識の向上を図ります。
- 青少年の健全な育成を図るため、青少年非行防止活動の推進、青少年育成センターの充実・強化を図ります。

施策・事業の体系

区分	施策	事業
青少年 07	01 生活環境の浄化	
	02 自主的活動の推進	
	03 保護体制の強化	

8 男女共同参画

施策の基本的考え方

- 「甲府市男女共同参画推進条例」を基調に「甲府市男女共同参画センター」を活用しながら、女性団体間の交流促進などを行います。また「女性総合相談室*」の相談業務の充実を図り、より一層の男女共同参画の推進に努めます。

施策・事業の体系

区分	施策	事業
男女共同参画 08	01 こうふ男女共同参画プランの推進	01 男女共同参画推進事業

01 こうふ男女共同参画プランの推進

男女共同参画推進事業（特別職給与を含む） 【事業No.02080101】	担当部課係名	市民生活部	男女共同参画課	ダイヤルイン	237-5209
			男女共同参画係		

事業概要

- 男女が、社会の対等な構成員として、自らの意志によって職場、学校、地域、家庭、その他のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を担う生き生きとした、豊で活力ある「男女共同参画社会」を実現する。

現況と課題

- 男女共同参画社会づくりを地域等に定着させるために、市民と行政が連携して男女共同参画施策を、具体的に推進できるシステムづくりが必要である。

今後の事業展開

- 男女共同参画社会実現に向け、「甲府市男女共同参画推進条例」に基づき、「第2次こうふ男女共同参画プラン」を継続推進する。20年度に「甲府市男女共同参画推進委員会」を設立し事業を強力に推進している。

成果指標	実績値	見込み値	目標値			目標値合計 (H22～24)
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
「第2次こうふ男女共同参画プラン」推進関連事業数	61	70	70	70	70	210
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H22～24)
	平成21年度		平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	7,894		6,988	6,988	6,988	

9 国際化への対応

施策の基本的考え方

- 姉妹友好都市のみならず、姉妹友好都市以外の都市などとも、21世紀の国際化時代に対応した新たな友好交流を推進します。
- 外国人に住みよいまちづくりを行うため、生活情報の提供、相談業務の充実、庁内体制の充実、地域活動の推進などに努めます。

施策・事業の体系

区分	施策	事業
国際化への対応 09	01 国際交流	01 小学校英語活動推進事業 <small>(再掲)</small>
		02 外国人講師による英語指導事業 (中) <small>(再掲)</small>
		03 外国人講師による英語指導事業 (高) <small>(再掲)</small>
		04 新しい時代を担う人づくり基金事業 <small>(再掲)</small>
	02 外国人に住みよいまちづくり	

01 国際交流

■小学校英語活動推進事業 【事業No.02090101←No.02010201】再掲	担当部課係名	教育部	学校教育課 学務係	ダイヤル	223-7321
■外国人講師による英語指導事業（中学校） 【事業No.02090102←No.02010202】再掲	担当部課係名	教育部	学校教育課 学務係	ダイヤル	223-7321
■外国人講師による英語指導事業（高等学校） 【事業No.02090103←No.02020101】再掲	担当部課係名	教育部	学校教育課 学務係	ダイヤル	223-7321
■新しい時代を担う人づくり基金事業 【事業No.02090104←No.02010301】再掲	担当部課係名	教育部	学校教育課 学務係	ダイヤル	223-7321